

少年少女 ミニバスケットボール大会



開会式で選手宣誓をする越川貴文君(白浜小)

外は北風の吹きつける二月六日、第四回少年・少女ミニバスケットボール大会が光町体育館で行われました。

当日は、子供たちの熱気で体育館の中は「ムン、ムン」……どのチームも日頃の練習成果を結集し、思う存分に戦いました。その結果、男子は東陽小、女子は日吉小が優勝を果たしました。

- 男子の部 東陽小
女子の部 日吉小

七宝焼つて楽しいです

光楽園養護老人ホームでは毎月第一・第三土曜日の月二回、クラブ活動の一環で七宝焼き教室が開かれています。

この教室が開かれるようになって三年。講師は横芝町の斉藤雄厚さんがボランティアで指導してくれま

す。ブローチ、ペンダント、ネクタイピン等お年寄りたちは夢中で作品の制作に余念がありません。

出来あがった作品を手にニッコリ……顔をほころばせていま



作品を手に喜びの皆さん

した。

準優勝

- 男子の部 白浜小
女子の部 白浜小

◎フリースロー大会

優勝

- 男子の部 日吉小
女子の部 白浜小

準優勝

- 男子の部 東陽小
女子の部 日吉小

宝米区で百万遍念仏

二月八日午前十時から、宝米明光院で百万遍念仏が行われました。

この法要は年一回、区内の安全、災難、農作物の豊年を祈念して行うもので、区内の六十歳以上のお年寄り、四十人ほどが

まわく輪になり、その輪の中に法願人と称する先導者五人を中心に大数珠を銅鉢、太鼓、鉦、木魚に合わせて、「なんまいだ、なんまいだ」と唱えながら大数珠をまわす。本来なら三二八回まわすのですが、今は略して七回ほどで止めているそうです。一個の数珠玉の大きさは大人の拳大ほどあります。



念仏を唱えながら数珠をまわすお年寄り

この法要がいつ頃から始まったかはさだかではありませんが、町内ではただ一つ、宝米区だけで行われている行事です。

こんな時には要注意(不良化の注意信号)

- 青少年が非行化する時には、いろいろな兆候が表われるものです。次のようなことに気がついたら、注意が必要です。
- うそをついたり、ソワソワと落ちつきがなくなる。
- 金使いが荒くなり、金をせびつたり、つり銭をごまかす。
- いかかわしい本などを隠れて読む。
- 学校へ行くのをいやがり、成績も急に下がる。
- 必要以上に服装や髪型を気にする。
- 言葉づかいが荒くなり、親に反抗する。
- たばこを吸い、酒を飲む。
- 変わった服装をし、服装が派手になる。
- 夜遊びや無断外泊が多くなる。
- パーマをかけたり、化粧をする。
- カバンや紙袋などに、着替えなどをに入れて持ち歩く。
- シンナーなどを隠し持ったり、衣服などがシンナーくさい。
- 不良じみた友だちがたずねてきたり、呼出し電話がしばしばかかる。

剣道大会で技を競い合う

一月二十七日午前九時から、第十五回光町剣道大会が光町体育館で行われました。

近隣市町から三八〇人の選手が参加、技を競い合いました。町内の入賞者は次のとおりです。(敬称略)

- ◎小学校女子低学年の部
 - 準優勝 佐々木奈緒子 白浜小四年
 - 三位 山崎 恵美 南条小四年
- ◎小学校女子高学年の部
 - 優勝 鈴木真由美 南条小六年
 - 準優勝 山崎 千恵 南条小六年
 - 三位 須合 直美 南条小六年
- ◎中学男子の部
 - 三位 小倉 弘業 光中二年